鎌ケ谷市 事務事業評価表(簡易評価表)

NC) 会	計款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要施策対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
	1 -	-般	3 4	2	311広域交流拠点の 整備	新鎌ケ谷地区広域交流拠点形成推進に 要する経費	都市計画課	0		①区画整理事業が完了した新鎌ケ谷地区において、更なる 広域交流拠点機能の集積や地区の賑わいづくりのため、主 に地域の活性化やコミュニティの形成を推進する。 ②地区の現状や、まちづくり活動に対する地域住民の意識 が把握できてきた中で、今後の事業方針や手法を改めて検 討する必要がある。	25,231	24,695	7拡充	①魅力ある地域づくりに、地域住民の力は不可欠であり、住民の意識醸成に合わせた施策展開が必要となるため。また、地区周辺のまちづくりも検討していく必要があるため。 ②既存の取組みが住民主体でなされるよう誘導しながら、これまでのまちづくり関連業務に係る実績や成果、変遷を整理し、今後の展望をとりまとめる。また、地区周辺のまちづくりについても検討していく。	27,421
	2 -	-般	3 4	2	311広域交流拠点の 整備	新鎌ケ谷駅周辺地区市街地整備促進事 業	都市計画課	0	0	①新鎌ケ谷駅周辺地区が、魅力と活気にあふれる中心市街地として形成されるよう、土地利用の推進や通路の整備等を行う。 ②南北自由通路の整備に向けて、関係者と、用地取得や設計についての調整を進める必要がある。併せて、その周辺の未利用地の活用方針を検討する必要がある。		67,934	7拡充	①新京成線高架化事業完了を見据え、鎌ケ谷市の顔となる同地区の市街地形成の更なる促進が必要である。 ②南北自由通路、歩行者専用通路の整備に向けた調整を 進めつつ、未利用地の活用に向けた検討をする。	23,600

1